

小金井市市民健康づくり審議会委員名簿

令和4年3月1日現在

番号	氏名	推薦団体	選出区分
1	小森 哲夫	公募市民	一般市民
2	近藤 俊之	公募市民	一般市民
3	田中 達志	公募市民	一般市民
4	羽田野 勉	公募市民	一般市民
5	堀江 健一	公募市民	一般市民
6	森戸よう子	小金井市議会	市議会議員
7	小松 淳二	小金井市医師会	医療関係者
8	富永 智一	小金井市医師会	医療関係者
9	西野 裕仁	小金井市医師会	医療関係者
10	黒米 哲也	小金井歯科医師会	医療関係者
11	田中 智巳	小金井市薬剤師会	医療関係者
12	田川 尚子	小金井市社会福祉協議会	社会福祉関係者
13	緒方 澄子	小金井市民生委員児童委員協議会	社会福祉関係者
14	佐藤 正子	東京都多摩府中保健所	保健所職員
15	瀬川 博昭	小金井市体育協会	社会体育関係者

令和3年度保健衛生事業

1 乳幼児健康診査

(単位：人：%)

種別		令和2年度				令和3年度			
		集団回数	対象者数	受診者数	受診率	実施方法	対象者数	受診者合計	受診率
乳児健診	産婦健康診査	5回	981	111	11.3				
	3～4か月児健康診査	5回	981	930	94.8	個別	835	792	94.9
	1歳6か月児健康診査	5回	1,127	1,103	97.9	個別	859	813	94.6
	3歳児健康診査	5回	1,087	1,061	97.6	個別	965	913	94.6

※ 2月末時点実施分(1月実施分まで)

令和2年度は、集団健診を5回、個別健診を10か月間実施した。
 令和3年度は、通年個別健診を実施した。

2 がん検診

(1) 受診者数の推移

(単位：人)

種別	検診対象者	実施方法	令和2年度		令和3年度(速報値)		令和4年度(予定)		
			対象者(※1)	受診者数	対象者(※1)	受診者数(※2)	対象者(※1)	受診者数(見込)(※2)	
胃がん	X線 <small>(令和元年度までは35歳以上)</small>	40歳以上	集団	35,737	898	36,087	847	36,087	1,710
	内視鏡	50歳以上隔年	個別	26,110	236	26,529	472	26,529	810
子宮頸がん		20歳以上隔年	個別	31,751	2,516	31,798	2,405	31,798	2,805
乳がん	40歳以上隔年	集団	23,159	517	23,373	465	23,373	848	
		個別		1,379		1,391		1,612	
肺がん		40歳以上	集団	38,732	801	39,112	683	39,112	1,470
大腸がん	40歳以上	集団	39,150	820	39,534	816	39,534	860	
		個別		4,772		4,972		5,050	

※1 対象者は、対象人口率に基づき算定しており、実数値ではありません。
令和3年度・令和4年度の対象者は令和4年3月1日時点の人口を元に対象人口率を用いて算定。

※2 令和3年度受診者数
胃がん(集団)・肺がん・大腸がん(集団)：令和4年1月受診分まで計上(R4.3.30まで実施)
胃がん(個別)：令和4年1月受診分まで計上(R4.2.28まで実施)
子宮がん：令和4年3月7日回収分まで計上(R4.3.12まで実施)
乳がん(集団)：令和4年1月受診分まで計上(R4.3.24まで実施)
乳がん(個別)：令和4年1月分まで計上(R4.3.31まで実施)

3 成人歯科健診

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度(速報値)	令和4年度(予定)
実施期間	9月1日～11月30日		
対象年齢	20歳から80歳まで 5歳ごとの節目年齢	20歳から80歳まで 5歳ごとの節目年齢	20歳から80歳まで 5歳ごとの節目年齢
対象者数	19,596	19,047	19,047
受診者数	2,206	1,829	2,206
受診率	11.3%	9.6%	11.6%

令和3年度・令和4年度の対象者数は、令和3年8月1日時点の人口を元に算出

4 健康相談

(参加者は延人数)

	内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)
令和2年度	成人健康相談	6 (年6回)	12
令和3年度	成人健康相談	5 (年6回)	9

令和4年1月末までの統計

(参加者は延人数)

	内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)
令和2年度	歯科健康相談	6 (年6回)	12
令和3年度	歯科健康相談	5 (年6回)	9

令和4年1月末までの統計

(参加者は延人数)

	内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)
令和2年度	栄養個別相談	12 (年12回)	27
令和3年度	栄養個別相談	11 (年12回)	39

令和4年2月末までの統計

5 健康講演会

(参加者は延人数)

	内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)
令和2年度	医科	4	43
	歯科	3	36
令和3年度	医科	4	44
	歯科	2	19

令和4年2月末までの統計。

6 健康づくりフォローアップ指導教室

(参加者は延人数)

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	
		令和2年度	令和3年度
糖尿病予防教室	1 (2日コース)	14	19
糖尿病予防教室 (復習会)	2 (1日コース)	中止	中止
骨粗しょう症予防教室 (骨美人教室)	2 (2日コース)	中止	16
いきいき健康教室 (運動・歯と栄)	2 (1日コース)	15	13
生活習慣病予防教室 (メタボ基礎編) (血管若返り教室)	1 (1日コース)	8	
メタボリックシンドローム予防教室 (男性編) (親子健康教室)	1 (2日コース)	中止	
メタボリックシンドローム予防教室 (女性編) (ボディメイク教室)	1 (2日コース)	15	18
合計		52	66

7 予防接種

定期予防接種

① 高齢者肺炎球菌ワクチン接種

周知：市報「令和3年4月15日号」「令和3年5月15日号」及び
「令和3年10月1日号」に掲載

令和3年9月22日現在の接種対象者4,250人へ9月下旬に案内書を送付

接種期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日

対象者 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に
65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳に
なる方で、今までにこのワクチンを接種したことがない方
・60歳から64歳で心臓・じん臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫
不全ウイルスによる免疫機能の障がいのある方（身体障害者手帳1級）

自己負担額 5,000円（令和3年4月1日から令和3年9月30日）
2,500円（令和3年10月1日から令和4年3月31日）
※生活保護受給者は免除

（単位：人）

	接種者数			令和4年度 (見込)
	令和2年度 (A)	令和3年度 (B)	(B)-(A)	
4月	3	2	-1	
5月	137	1	-136	
6月	124	0	-124	
7月	104	0	-104	
8月	71	0	-71	
9月	91	6	-85	
10月	79	449	370	
11月	62	266	204	
12月	50	176	126	
1月	44	60	16	
2月	56			
3月	89			
計	910	960		1,105

※令和3年度の接種者数は、1月までの人数

② 高齢者インフルエンザ予防接種

- 期間 令和3年10月1日から令和4年1月31日
- 対象者 市内在住で65歳以上の方
60歳から64歳で心臓・じん臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいのある方（身体障害者手帳1級）
- 費用 2,500円
- 接種場所 ・東京都11市予防接種対策協議会
構成市：立川市、昭島市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市
・府中市 委託契約
・三鷹市 協定
・武蔵野市 協定

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度 (速報値)	令和4年度 (見込)
小金井市民 接種者数	16,751	13,067	12,470

※令和3年度の接種者数は、三鷹市・武蔵野市での接種者を除いた速報値

<内訳>

接種場所	令和2年度	令和3年度 (速報値)
市内及び東 京都11市	16,018	12,793
府中市	294	274
三鷹市 武蔵野市	439	—
計	16,751	13,067

※三鷹市・武蔵野市は翌4月に接種者数が確定するため除く

③ 成人風しん抗体検査（東京都事業）

- 期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日
- 対象者 市内在住の19歳以上の方で、
 (1) 妊娠を希望する方
 (2) 妊婦の同居者
 (3) 妊娠を希望する女性の同居者
 ただし、下記に該当する方は除く
 ・これまで麻しん風しん混合（又は風しん）の予防接種を2回以上受けた方
 ・風しん抗体検査事業における抗体検査を受けたことがある方
 ・妊婦健康診査等で抗体検査を受け、抗体保有が十分でないことが確認できる方
- 費用 無料
- 申込 直接実施医療機関へ

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)
受検者数	276	245	575

※令和3年度の受検者数は、1月分までの人数

④ 成人風しん予防接種

- 期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日
- 対象者 ・③の成人風しん抗体検査の結果、抗体価が十分でなかった方
 ・妊婦健康診査等で既に抗体検査を受けており、抗体価が十分でないという記録が確認できる方
- 費用 麻しん風しん混合（MR）ワクチン 5,000円
 風しん単体ワクチン 3,000円
 (生活保護受給者は免除)

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)
接種者数	133	124	235

※令和3年度の接種者数は、1月分までの人数

⑤成人男性の風しん定期予防接種・抗体検査（国の追加的対策）

期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日
 対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性
 ※対象者にはクーポン券を発送。令和元年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性、令和2年度は、昭和37年4月2日から昭和47年4月1日に生まれた男性にクーポン券を発送した。
 令和3年度は未受検・未接種者に対し勸奨はがきを送付した。
 費用 無料
 接種場所 全国の契約医療機関で抗体検査・接種が可能

抗体検査 (単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)
受検者数	1,920	608	1,779

※令和3年度の受検者数は、1月分までの人数

予防接種

抗体検査の結果、抗体価が十分でない方が対象

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)
接種者数	361	156	370

※令和3年度の接種者数は、1月分までの人数

8 自殺対策

本市では、令和2年3月に自殺対策基本法第13条第2項の規定に基づく市町村計画として、「小金井市自殺対策計画 ところに寄り添い いのちを支えあうまち小金井」を策定した。自立生活支援課が計画を策定し、令和2年4月に健康課業務として移管された。

① ゲートキーパー養成研修

自殺のリスクを抱えている人を早期に発見し、適切な関わりを持つことを目的としたゲートキーパー養成研修を実施した。令和2年度は市民向け研修1回、職員向け研修1回の合計2回、令和3年度は市民向け研修1回、関係団体向け研修1回、職員向け研修2回の合計4回を実施した。

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度 (速報値)
参加者数	24	34

② メンタルチェックシステム (こころの体温計)

自分のこころの状態を気軽にチェックできるメンタルチェックシステム「こころの体温計」のリンクを市のホームページにおいて公開している。設問に答えることで自分自身のストレス度、落ち込み度などを把握できるとともに、自殺の前段階とされるうつ状態等の時点で、適正な相談機関を知ることにもできる。

(単位：アクセス)

	令和2年度	令和3年度 (速報値)
ホームページ アクセス数	13,854	17,455

※令和3年度は2月分までの集計分

令和4年度主な保健衛生事業

資料3

令和4年度当初予算額 : 1,679,988 千円 (対前年度比 423,870 千円)

事業数 : 54 事業

1 主な新規・変更事業

事業経費名	概要	事業予算額
自殺対策強化事業に要する経費	令和5年度を最終年度とする「小金井市自殺対策計画～ここに寄り添い いのちを支え合うまち 小金井～」の次期計画の策定に着手する。令和4年度は、次期計画策定の基礎調査となる市民アンケートを実施する。	2,414 千円
市民健康づくり審議会等に要する経費（健康増進計画の策定）	令和5年度を最終年度とする健康増進計画の次期計画策定に着手する。本計画は令和6年度～令和11年度の6年間を新たな計画期間とし、計画の策定は本計画が内包されている保健福祉総合計画と一体的に行っていく。	策定委託 16,830千円 その他の経費 512千円
乳幼児及び産婦の健康診査に要する経費	3つの健診については従来、集団健診を実施していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため集団健診と個別健診を併用、令和3年度は健診会場である保健センターを新型コロナウイルス予防接種の会場として使用したため、個別健診を実施していた。令和4年度は、集団健診を再開し、各健診ともに月2回実施予定。	23,973 千円
1歳6か月児健康診査に要する経費		10,006 千円
3歳児健康診査に要する経費		9,376 千円
成人歯科健康診査等に要する経費（妊婦歯科健診及び妊婦歯科教室）	令和2年度まで集団方式で実施していた妊婦歯科健診を令和3年度から市内医療機関における個別方式に移行。令和4年度からは妊婦歯科健診に加えて、保健センターにおいて歯科衛生士による妊婦へのブラッシング指導等を行う妊婦歯科教室を開始する。	1,344 千円
産後ケア事業に要する経費	出産後家族等からの支援を受けることが困難な母子が、心身のケアを受けゆっくり休養することができる事業。本市では市内助産施設に事業を委託している。令和4年度は、事業の対象者を生後4か月未満の母子から生後1歳未満の母子に広げるとともに、利用者の自己負担金を減額することで、事業の拡大を図る。	17,107 千円
子育て世代包括支援センターに要する経費（多胎児家庭支援事業）	3歳未満の多胎児を育てる家庭と面談を行い、家庭状況の確認及び子育てニーズの把握を行うとともに、対象の家庭に対して育児パッケージ（こども商品券）を配布する。	1,133 千円

事業経費名	概要	事業予算額
子宮頸がんワクチン接種に要する経費	<p>小学校6年生から高校1年生相当の女子を対象とした予防接種。接種後に様々な症状が出現したことから、平成25年度以降対象者への積極的勧奨を差し控えていたが、国の方針で令和4年4月より積極的勧奨が再開されることになったため、対象者全学年に当該予防接種の予診票等を送付する。また、積極的勧奨差し控え時期に定期予防接種の対象であった平成9年度から平成17年度生まれの女子に対し、キャッチアップ接種を実施する。</p>	50,470 千円